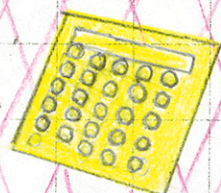


転落防止点字ブロック



相鉄線バリアフリー新聞



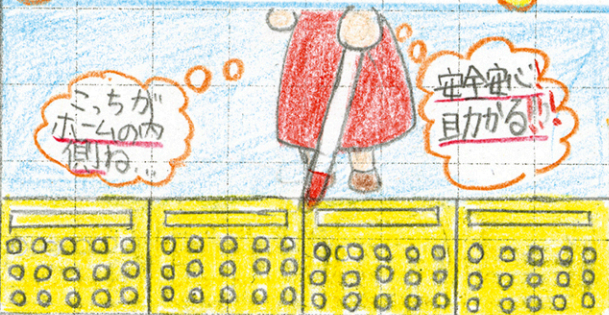
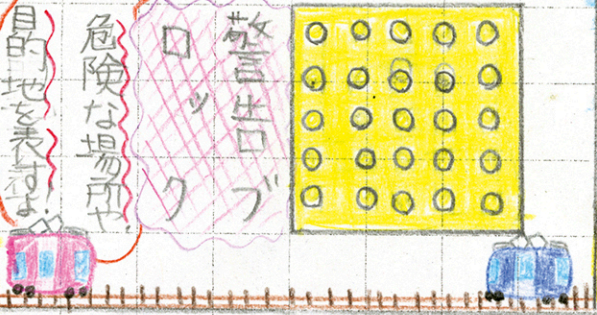
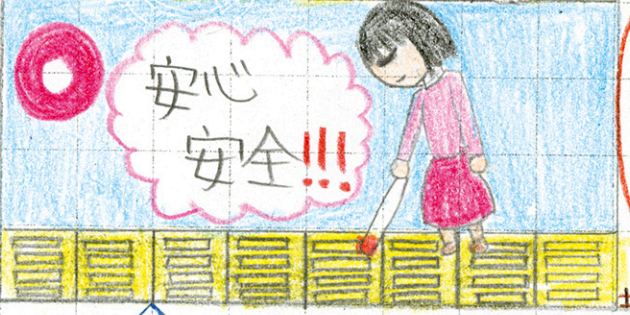
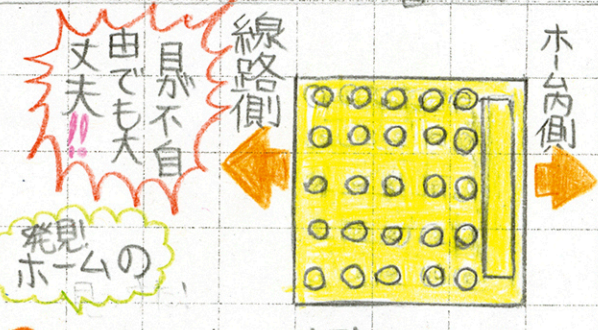
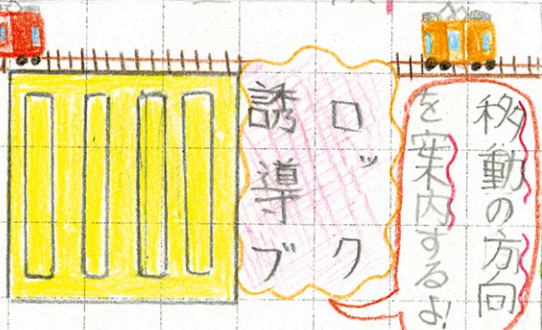
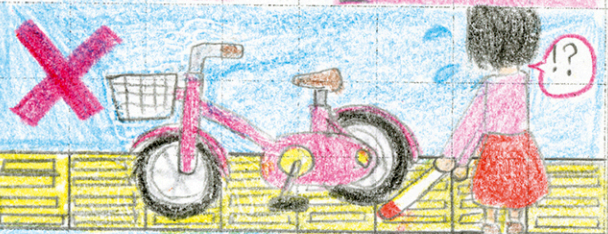
豆知識

危険な場所とはどこか?

私は警告ブロックはどこにあるのか? 気になって調べました!
警告ブロックは階段や横断歩道前、案内板やエレベータの前・誘導ブロックが交差する分岐点にあるそうです!

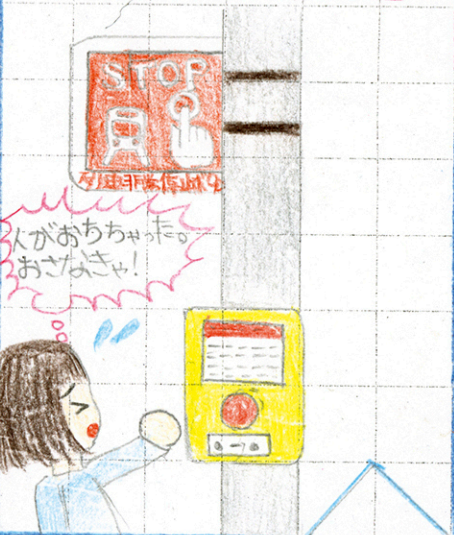
私は良く警告ブロックと誘導ブロックを良く見ます。また駅のホームで警告ブロックと誘導ブロックがあわさったみたいなのが、点字ブロックを見た事がありません。それは内方線付きブロックと呼ばれるものだと思います。誘導ブロックは移動の方向を案内して警告ブロックは危険な場所や目的地を表します。視覚しづかい者が点字ブロックで電車の線路におちないようにする事が出来ます。

点字ブロックの上その周囲には立ち止まったり自転車などを置かないようにね



発行者 6年 鈴木希実

もしだれかが線路に落ち、た時見た人はまず非常停止ボタンを押してください。



駅係員や付近をはいる列車の乗務員に常を知らせ、列車を急に停車させます。

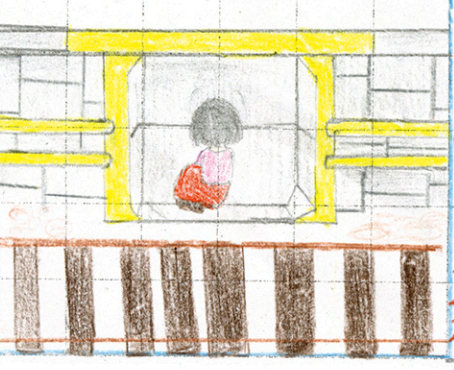
だれでも使いやすいエレベーター

お年寄りや不自由な人も使いやすいエレベーターが、駅にもあります。お年寄りや不自由な人も、エレベーターが便利です。お年寄りや不自由な人も、エレベーターが便利です。お年寄りや不自由な人も、エレベーターが便利です。



私はい鉄い、はつは、近くにある。相鉄線の安全設備に、乗ることも安全です。

自分が落ちた時は、ホーム下待避スペースに入ります。



電車の中のバリアフリー

電車に乗るとほとんど目にする優先席は、不自由な人やお年寄り、子供、妊婦さん、荷物を抱えている人、子供、妊婦さん、荷物を抱えている人、子供、妊婦さん、荷物を抱えている人。



私はいつも乗っている相鉄線の安全設備とバリアフリーについて調べました。体が不自由な人でも、安全安心に乗れる工夫がたくさんありました。